

お子さんの健やかな成長発達をサポートします



「ことばの育ちがゆっくり」、「運動面の発達がゆっくり」、「偏食がある」、「こだわり・気になるくせがある」など、お子さんの発達で気になっていることはありませんか？

市では、保護者の方が安心して子育てできるようにさまざまな相談事業を実施しています。

相談の際は、保健師や栄養士、心理相談員など専門の職員が、お子さんの様子を確認した上で、一人ひとりに合った環境の整え方、関わり方の方法などをアドバイスしています。

大きな心配事だけでなく、「これでいいのかな？」と迷っているときも、ぜひ利用してください。

■未就学のお子さんを対象とした相談（要予約、こざる会は事前相談が必要）

すこやか発達相談	月2回	発達に関する相談 希望により「発達検査」も行います。
ことばの相談	隔月	ことばに関する相談
作業療法士の相談	月1回	発育、からだの使い方などに関する相談
こざる会	月1回	成長発達を促す内容を取り入れた遊びの会 お母さん同士の交流の機会にもなっています。
施設巡回訪問	月1回	幼稚園、保育所（園）を訪問し、集団活動の様子を確認。先生と保護者の皆さんと共有していきます。



小さな悩みでも大丈夫！
気軽に利用してくださいね
(すこやか発達相談担当)

■子育て中の方(妊娠中の方を含む)を対象とした相談（要予約）

なんでも相談	月1回	育児、栄養、発達などに関するさまざまな相談
--------	-----	-----------------------

問 保健センター ☎364-4786



子育て世代に温かいまちを 目指します

子育てを取り巻く環境が大きく変化している中、日々子どもと向き合って頑張っているパパやママからは、「子どもはかわいいが自分の子育てに自信が持てない、心配や悩みを相談できたり、ちょっとしたお手伝いも頼める人がいない」などの声も多く聞かれます。市ではそんな子育て中のパパやママ、お子さん方を優しく受け止め、応援し合えるまちづくりを目指しています。

毎年行っている「中学生と赤ちゃんふれあい交流事業」では、交流体験した中学生はもちろん、参加された100人余りの地域ボランティアの皆さんからも、自分も何か協力したいとの感想を多くいただいております。年代問わず子育てへの理解が広がっています。

やさしいほほえみや声がけ、ちょっとしたお手伝いなど、皆さんもできることから始めてみませんか？

地域ボランティア募集中！

- ・乳幼児健診ボランティア
- ・「中学生と赤ちゃんふれあい交流事業」での協力 など

【現在中学生と赤ちゃんふれあい交流事業
ボランティアを募集しています】

1歳未満のお子さんとお母さん、乳幼児のお子さんがあるパパ、妊娠8～9カ月の方を対象に協力者を募集しています。詳しくは「広報しおがま5月号14ページ」をご覧ください。



優しいスタッフばかりです。地域の方々のご協力をお待ちしています！

問 保健センター ☎364-4786